隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 198号【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ――――――――――――――――――――――――■□
「いいテク・ニュース」
～ Ecology & Energy & Engineering-Techno News ～
☆★☆★【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】★☆★☆
□■―――――――――――――――――――――――― 2026.11.25 Vol.198 ■□

(株)技術情報センターのメルマガをご覧いただきありがとうございます。

木枯らしが身に染みる季節になりました。

星の美しさが詠（うた）われる季節は秋ですが、冬の夜空にも見事な星がまたたいています。

その冬の星空には、清少納言が『枕草子』に「星はすばる」と詠んだ昴（すばる）が青白く光り、南東に並ぶオリオンの三つ星も輝きを増します。

夜空に昴がよく見える季節になると、天候が変わりやすく海が荒れるといわれ、この頃に船乗りたちが使う言葉として「星の入東風（ほしのいりごち）」があります。

旧暦10月中旬（新暦では11月中旬から12月上旬）の明け方に、昴が西に没する時刻に吹く北東の強い風のことで、江戸中期の方言辞書『物類称呼（ぶつるいしょうこ）』に、中国地方や畿内、鳥羽や伊豆の船乗りの言葉として出ています。

船乗りにとって海上での風の急変は、恐ろしいものです。

そうしたことから、風の名前には船乗りたちの用語として生まれたものが数多くありますが、これもそのうちの一つです。

俳句で「東風（こち）」といえば春の暖かな風をあらわしますが、この「星の入東風」は初冬の季語になります。

澄んだ初冬の空から昂が沈んでいく静けさと、冷たい突風の厳しさを併せ持つ情緒豊かな季語です。

星の入東風母の記憶のなかなかに

黒田杏子

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第198号をお届けいたします。

今回も2026年12月開催18セミナーと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただけるとありがたく存じます。

□■――■□

ｉｎｄｅｘ

□■――■□

◇セミナー情報[2026年12月開催セミナー/18件]

2026年12月開催セミナー
https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-12.html

◇おすすめセミナーPick Up

12月22日(火)開催
「北米最新事例に学ぶプロジェクト変革」セミナー
https://www.tic-co.com/seminar/20261203.html

◇主催セミナー　アーカイブ一覧

https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング
https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html

◇E-mail変更・不要について
https://www.tic-co.com/merumaga.html

◇季語に遊ぶ
https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202611.pdf

□■――――――――――――――――――――――――――――――――――――■□

セミナー情報
[2026年12月開催セミナー/18件]

□■――――――――――――――――――――――――――――――――――――■□

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■12月10日(木)----------

地熱発電の政策・事業/技術開発動向と取組み
～JOGMEC、ふるさと熱電、富士電機、
地熱技術開発、電力中央研究所、GeoDreamsの方々がご登壇～
★個別（各テーマ）受講可能★
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261214.html

■12月10日(木)----------

世界の防爆規格と認証・取得の最新動向と正しい理解・適用
～受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応頂きます～
★会場★
★ライブ配信★

★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261210.html

■12月11日(金)----------

－講師3名【東京科学大学、日揮、PXP】ご登壇－
カルコパイライト（CIS・CIGS系）太陽電池の技術開発と事業展開動向
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261211.html

■12月11日(金)----------

データセンターの「次の儲けどころ」はどこか
－米国の最新動向・事例から、電力・液冷・建設・部品へ流れる巨大投資を読む－
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261202.html

■12月15日(火)----------

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－
現場で役立つ電気の基礎知識
～専門外の方のための～
★会場★
https://www.tic-co.com/seminar/20261201.html

■12月16日(水)----------

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方
★会場★
★ライブ配信★
https://www.tic-co.com/seminar/20261207.html

■12月16日(水)----------

－受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付－
金属破断面解析の基礎から
破面観察の要点と破損原因調査事例
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261204.html

■12月17日(木)----------

DAC／CO2分離回収に関する研究開発／要素技術／事業展開動向
～講師4名（早稲田大学、東北大学、川崎重工業、Planet Savers）ご登壇～
★個別（各テーマ）受講可能★
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★（I・IIIのみ）
https://www.tic-co.com/seminar/20261218.html

■12月17日(木)----------

純水・超純水製造技術の実際
～要素技術の原理・特徴から、水質評価・管理方法、
設計留意点、用途別システム構成、運用方法まで～
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261209.html

■12月18日(金)----------

リン資源の回収・リサイクルと循環利用の最新動向・取組み
～講師4名【リン循環産業振興機構（大竹先生）、
産業技術総合研究所、水ing、横浜市】ご登壇～
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261213.html

■12月18日(金)----------

－講師3名【日揮グローバル、日本海事協会、日本ガスライン】ご登壇－
CO2輸送・貯留／運搬船・船上CO2回収／船舶輸送
に関する最新動向と要素技術開発・展望
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261212.html

■12月22日(火)----------

－工程遅延やコスト超過に対応する新しいアプローチ－
北米最新事例に学ぶプロジェクト変革
～AWP・PMDXによる生産性向上と日本企業での活用～
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261203.html

■12月22日(火)----------

イオン交換樹脂の操作・取り扱い方と
環境・化学・エネルギー分野への利用事例・応用展開
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261208.html

■12月23日(水)----------

アンモニアの燃料利用と要素・設備技術・取組み・展望
～5社の講師陣【三菱ケミカル、日本酸素、千代田化工建設、
東洋エンジニアリング、伊藤忠商事】ご登壇～
★個別（各テーマ）受講可能★
★会場★
★ライブ配信★

★アーカイブ★（I・III・IV・V・VIのみ）
https://www.tic-co.com/seminar/20261205.html

■12月23日(水)----------

【オンラインセミナー】
EU電池規則の現況と今後の対応
～2025-26年の関連動向と2027年の対応に向けて～
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261217.html

■12月24日(木)----------

バイオマス等固体燃料発電設備における火災・爆発事故防止対策
～講師4名【成瀬先生、電力中央研究所、出光興産、Drax Asia Japan】ご登壇～
★個別（各テーマ）受講可能★
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261216.html

■12月24日(木)----------

－講師4名【浅野先生、三菱電機、前田建設工業、ダイハツ工業】ご登壇－
マイクログリッドへの取組みと最新動向
～脱炭素型、AIデータセンター用電源運用（制御技術）
移動可能コンテナ直流主体型～
★会場★
★ライブ配信★
★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261215.html

■12月25日(金)----------

プロットプラン・P&ID・配管レイアウトの基礎と留意点
★会場★
★ライブ配信★

★アーカイブ★
https://www.tic-co.com/seminar/20261206.html

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

- 2026年12月開催セミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-12.html

- 2026年12月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-12archive.html

- 2026年10月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-10archive.html

- 2026年8月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-08archive.html

- 2026年6月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-06archive.html

- 2026年4月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-04archive.html

- 2026年2月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-2026-02archive.html

- 2025年12月開催アーカイブセミナー
  https://www.tic-co.com/seminar/seminar-12archive.html

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記ＵＲＬをご参照下さいませ。

□■――――――――――――――――――――――――――――――――――■□

おすすめセミナーPick Up

□■――――――――――――――――――――――――――――――――――■□

今回のPick Upセミナーは

「北米最新事例に学ぶプロジェクト変革」セミナー

です。

本セミナーでは、第一部において、PMシンポジウム2026にも登壇した三菱重工業の高橋講師が、工程遅延やコスト超過に対する北米最新アプローチであるAWP（Advanced Work Packaging）・PMDX（Project Management DX）を解説し、日本企業における活用の方向性を紹介します。第二部では、実務経験が豊富な北林講師が、実践事例を交えながらAWP・PMDXの具体的な適用方法とプロジェクトマネジメントの最新動向について解説します。

●講　師　三菱重工業株式会社　プロジェクト部　主席プロジェクト統括
一般社団法人 PMDX AWP COP代表理事
MBA (Master of Business Administrator)
PMP (Project Management Professional)
高橋良宜 氏

●講　師　日揮グローバル株式会社　デジタルプロジェクトデリバリー部
プラットフォームグループ　サービスプラットフォームユニットリーダー
一般社団法人 PMDX AWP COP代表理事
北林隆宏 氏

●日　時　２０２６年　１２月　２２日（火）　９：４５～１６：４５

●会　場　東京・新お茶の水・連合会館（旧 総評会館）・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信（Zoom）での受講も可能です。
※セミナー資料（テキスト）は開催日の直前にデータ（pdf）でお送り致しますが、
　配布できない資料（当日・投影のみ公開など）もございますこと、ご了承下さいませ。

●受講料　　４９,９４０円（１名につき）（同時複数人数お申込みの場合１名につき

４４,４４０円）
※テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

9:45-12:45
Ⅰ．北米最新事例に学ぶプロジェクト変革
～AWP・PMDXによる生産性向上と日本企業での活用～

１．従来型プロジェクトマネジメント/プロジェクトコントロールの基本
(1)プロジェクトマネジメントの基本（ツボ）
(2)プロジェクトコントロールの基本（ツボ）
(3)WBS(Work Breakdown Structure)とワークパッケージ管理（従来型）
２．プロジェクト変革：AWP＋PMDXについての概要と従来型との違い
(1)なぜ今AWP＋PMDXなのか
(2)AWP＋PMDXとは
(3)従来型との違いについて
３．日本に適したアプローチと他業界へ適応の可能性
４．まとめと質疑応答（含 一般社団法人 PMDX AWP COP活動紹介）

（高橋 氏）

13:45-16:45
II. AWP＋PMDXの実践と北米CII（Construction Industry Institute）の最新動向
～プロジェクト変革を起こす実運用とその先を見据えて～

１．AWP+PMDXの実践
(1)AWP+PMDX導入の意義
(2)導入で変わること
(3)導入後のWorkflow
２．AWP+PMDXの実例
(1)日揮グローバル等におけるAWP＋PMDXの例
(2)AWP実践で活用しているシステム
(3)AWPダッシュボードの実例
３．CIIの最新動向
(1)CII・CBAとは
(2)最近の動向

４．まとめと質疑応答

（北林 氏）

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での
名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

https://www.tic-co.com/seminar/20261203.html

□■――■□

主催セミナー　アーカイブ一覧

□■――■□

開催後ご視聴いただけるアーカイブ受講もございます。
リアルタイムでのご参加が難しい方にも
ご好評いただいている受講方法でございます。
下記URLより対象セミナーをご確認いただけます。
是非一度ご覧下さいませ。

https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html

■主催セミナーアーカイブサンプル動画一覧

10月30日(金)開催
～市村講師による幅広い視点で考察する～
電力市場（容量・需給調整・同時・中長期取引）の最新動向と
DR・CPPAによるマネタイズの本質とスーパーアグリゲーターへの展望
https://www.tic-co.com/seminar/20261003.html

10月16日(金)開催
排水処理装置の設計法（基礎～実際）

～貯留槽・凝集反応槽・沈殿槽・加圧浮上槽・ろ過器設計等の
基本プロセスと標準活性汚泥処理、膜分離活性汚泥処理（MBR）、
生物膜処理、嫌気性処理等における設計のポイントと留意点を
設計事例や例題を交えて解説～
https://www.tic-co.com/seminar/20261004.html

10月14日(水)開催
－プラント・エンジニアリング分野を中心とした－
デジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みと実際
～３社【日揮グローバル、JERA、三菱重工業】ご登壇～
https://www.tic-co.com/seminar/20261016.html

□■―――――――――――――――――――――――――――――――――■□
セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング
□■―――――――――――――――――――――――――――――――――■□

2026年9月1日から10月31日までの２ヶ月間のセミナー及び
書籍のWebページアクセス数ランキングを掲載します。

：：：：：：：：：★　セミナー アクセスランキング　★：：：：：：：：：

第１位　「データセンターの新たな姿：次世代型DCの最新動向・取組み」
（2026年10月30日（金）開催）
https://www.tic-co.com/seminar/20261017.html　アクセス数 2104件

第２位　「デジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みと実際」
（2026年10月14日（水）開催）
https://www.tic-co.com/seminar/20261016.html　アクセス数 1112件

第３位　「水電解水素製造及び活用に関する取組み・事例と要素技術」
（2026年10月28日（水）開催）
https://www.tic-co.com/seminar/20261015.html　アクセス数 1107

件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
https://www.tic-co.com/access-lanking/al202611S.html

今回は第1位に2026年10月30日開催の
データセンターの新たな姿：次世代型DCの最新動向・取組み
～DC設計・構築を担うNTTファシリティーズからみた現在地と未来像および、
日本郵船が取組む「洋上データセンター」事業の進捗と今後の展望～
がランクイン。

データセンターへのＮＴＴファシリティーズ、日本郵船における取組みが多くの関心を集めたようです。

関連セミナーとして
2026年12月11日(金)に
データセンターの「次の儲けどころ」はどこか
－米国の最新動向・事例から、電力・液冷・建設・部品へ流れる巨大投資を読む－
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261202.html

ならびに、
2026年12月24日(木)に
－講師4名【浅野先生、三菱電機、前田建設工業、ダイハツ工業】ご登壇－
マイクログリッドへの取組みと最新動向
～脱炭素型、AIデータセンター用電源運用（制御技術）
移動可能コンテナ直流主体型～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261215.html

また第2位には2026年10月14日開催の
－プラント・エンジニアリング分野を中心とした－
デジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みと実際
～３社【日揮グローバル、JERA、三菱重工業】ご登壇～

がランクイン。

こちらは、DXへの日揮グローバル、JERA、三菱重工業における取組みが多くの関心を集めたようです。

関連セミナーとして
2026年12月16日(水)に
プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261207.html

ならびに、
2026年12月22日(火)に
－工程遅延やコスト超過に対応する新しいアプローチ－
北米最新事例に学ぶプロジェクト変革
～AWP・PMDXによる生産性向上と日本企業での活用～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261203.html

ならびに、
2026年12月25日(金)に
プロットプラン・P&ID・配管レイアウトの基礎と留意点
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261206.html

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：☆　書籍及び調査資料アクセスランキング　☆：：：：：：：：：

第１位　　『日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向 2025』
https://www.tic-co.com/books/2025ce03.html　　アクセス数　364件

第２位　　『プラント配管工事工数の合理的な見積法』
https://www.tic-co.com/books/20190781.html　　アクセス数　341件

第３位　　『コスト見積の実際＜改訂１版＞』
https://www.tic-co.com/books/20110481.html　　アクセス数　324件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
https://www.tic-co.com/access-lanking/al202611B.html

セミナーのアクセスランキングと同様に、
『日米のデータセンタービジネスと技術の最新動向 2025』
が前回に続き第１位となり、データセンター（DC）に関する注目度が高いことが伺えます。

また２、３、７位にプラント関係の
『プラント配管工事工数の合理的な見積法　～配管溶接継手当たり工数法～』
『コスト見積の実際＜改訂１版＞』
『プラント概算見積の基礎と実際』
が３つランクイン。
10月に上記著者の大原先生に講演頂いたことが影響しているのでしょう。

関連セミナーとして
2026年12月11日(金)に
データセンターの「次の儲けどころ」はどこか
－米国の最新動向・事例から、電力・液冷・建設・部品へ流れる巨大投資を読む－
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261202.html

ならびに、
2026年12月24日(木)に
－講師4名【浅野先生、三菱電機、前田建設工業、ダイハツ工業】ご登壇－

マイクログリッドへの取組みと最新動向
～脱炭素型、AIデータセンター用電源運用（制御技術）
　移動可能コンテナ直流主体型～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261215.html

ならびに、
2026年12月16日(水)に
プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261207.html

ならびに、
2026年12月22日(火)に
－工程遅延やコスト超過に対応する新しいアプローチ－
北米最新事例に学ぶプロジェクト変革
～AWP・PMDXによる生産性向上と日本企業での活用～
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261203.html

ならびに、
2026年12月25日(金)に
プロットプラン・P&ID・配管レイアウトの基礎と留意点
を開催します。
詳しい内容はこちらをご覧下さい。→
https://www.tic-co.com/seminar/20261206.html

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

□■――■□
　E-mail変更・不要について
□■――■□

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と
ご記入頂き、本文には、

★　旧E-mailアドレス

★　新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」と
ご記入頂き、本文には、

★　E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。
※下記URLでも承っております。
https://www.tic-co.com/merumaga.html

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、
ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。
お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

□■――■□

季語に遊ぶ

□■――■□

「竹久夢二、作品と俳句」-其の肆

明治末期から大正時代に活躍し「大正浪漫」を代表する
画家・詩人・グラフィックデザイナーであった竹久夢二。

憂いを帯びた「夢二式美人」で一世を風靡し、水彩画・油彩画・木版画、
さらにデザインの分野や挿絵まで幅広く作品を残し、詩や童謡など
文芸面においてもその才能を発揮しました。
大流行した「宵待草」は夢二の作詞によるものです。

恋多く、漂白の人生を歩み、現在においてもその軌跡は注目されています。

<1884年-1934年(明治17年-昭和9年)>
昭和9年9月1日没。49歳11か月の生涯を閉じる。

「季語に遊ぶ」今回は「竹久夢二・作品と俳句」其の肆として
大正五年から昭和二年の間に描かれた「セノオ楽譜」から今回も3作品を紹介し、
その作品に合う俳句を選びました。

「セノオ楽譜」は、妹尾幸陽（せのおこうよう 本名 幸次郎：1891-1961）が
洋の東西の名歌のかずかずを、古きも新しきも問わず紹介するためにはじめた音楽出版社の出版物です。

この楽譜は、夢二の他にも有名画家である杉浦非水や岡田九郎なども腕をふるいました。
出版された多くの曲が、今も演奏され続けています。
それは選曲がよかったということでしょう。

また一方で、西洋音楽の大衆化に大いに貢献した楽譜でもありました。
当時、ピース20銭から30銭という手頃な価格で購入できました。

夢二は大正五年（1916年）から昭和二年（1927年）の間に、
280枚のセノオ楽譜の表紙画を描いています。
浮世絵、デフォルメした心象画、目のさめるような抽象画、
大胆なデザイン画など、さまざまな分野、手法を駆使し、
歌の心を描いて今なお古さを感じさせません。
また、タイトルのレタリングにもすぐれた感覚と創意工夫をみることができ、
グラフィックアートの先駆者といえます。

お楽しみください。

こちらから↓
https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202611.pdf

□■――――――――――――――――――――――――――――――■□

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター　メルマガ担当　白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

＿/

『 －　その先の、深い情報へ。－　』
(株)技術情報センター
〒530-0038　大阪市北区紅梅町2番18号　南森町共同ビル3F
[ＴＥＬ] 06-6358-0141
[ＦＡＸ] 06-6358-0134
[ＵＲＬ] https://www.tic-co.com/
[E-mail] info@tic-co.com